

校長あいさつ

江東区立砂町小学校
校長 齋藤 克人

本年度、第33代校長として着任しました齋藤克人です。4月に入ってから冬に戻ったかのような寒い日もありましたが、7日（月）に始業式を迎えることができました。始業式では、少しの緊張と新年度への期待に輝くこどもたちの笑顔を見ることができました。新たな令和7年度のスタートにあたり、こどもたちの健やかな成長と保護者の皆様や地域の方々のご健勝を祈念いたします。

さて、今年度より、江東区全体で始業式当日から担任とこどもたちが心を通わせる時間を可能な限り長くとるようになりました。また、入学式に向けて、準備をしっかりと行う時間も確保され、9日（水）の入学式には、1年生3学級、89名を迎えました。開校135年目となる本年度は、児童数が477名となり、全部で18学級でスタートしました。1年生の皆さんは、もちろん、ピッカピカで可愛かったですが、入学式に参加した6年生も態度や姿勢がよくて、とても格好良かったです！お忙しい中、ご参列くださいました保護者の皆様や地域の方々、本当にありがとうございました。

最後になりましたが、私たち教職員一同は、常にこどもたちにとって何が最善かを考え、全力で教育活動を展開してまいります。令和7年度、気持ちを新たに、全教職員の情熱と実践力を大切にして、「笑顔、あいさつ、思いやり、みんなが輝く砂町小」の創造に努めてまいります。保護者の皆様、地域の方々のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年度 教育目標

人間尊重の精神を基調とし、知性と感性に富み、心身ともにたくましく、主体的に行動し、地域社会や国際社会の進展に貢献できる人間性豊かな児童の育成をめざして、次の目標を設定する。

○すなおな子

真理や正義を進んでもとめ、美しいものに感動する心と、自分のよさや集団のよさを大切にする態度を育てる。

◎思いやりのある子

相手の立場に立って考え、だれとでもなかよくする態度を育てる。

○たくましい子

心身ともにたくましく、何ごとにもくじけない強い心と体を育てる。

○よく考える子

進んで考え、正しく判断し、創造的に解決する態度を育てる。